

令和3年度（2月） 第10回浜北区協議会 次第

日時：令和4年2月24日（木）午後1時30分から

会場：浜北区役所 大会議室（なゆた・浜北3階）

1 開 会

2 議 事

(1) 協議事項

令和4年度浜北区地域力向上事業（助成事業）の提案について

【資料1】※当日配布

3 その他

(1) その他

(2) 次回開催日程について

4 閉 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	令和 4 年度浜北区地域力向上事業（助成事業）の提案について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p>【趣旨】 地域力向上事業実施要綱第 8 条に基づき、浜北区役所に提案された地域力向上事業・助成事業の採択に当たって、浜北区協議会に意見を求める。</p> <div style="border: 1px dotted black; padding: 5px;"> <p>地域力向上事業実施要綱 (実施予定事業の決定)</p> <p>第 8 条 市長は、助成事業の採択に当たっては、区協議会に意見を求め、その意見を踏まえて実施予定助成事業を決定し、提案団体には選考結果通知書により通知するものとする。</p> </div>				
対象の区協議会	浜北区協議会				
内 容	<p>令和 4 年度の地域力向上事業・助成事業は、令和 4 年 1 月に一次募集をした。今回は、提出された提案について、区行政推進会議で審議したものを提出する。</p> <p>提案 5 件 採用 4 件 不採用 1 件</p> <p>※詳細は別紙のとおり</p>				
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)	市長は、浜北区協議会の意見を踏まえて、地域力向上事業・助成事業を決定する。				
担当課	浜北区・区振興課	担当者	大林 克彦	電話	5 8 5 - 1 1 4 1

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

令和4年度地域力向上事業提案内容

(単位:円)

■助成事業

予算額	既申請額	今回補助額	残額
3,000,000	0	2,417,000	583,000

No.	提案事業名	提案者	事業の目的・効果	提案内容	概算事業費(円)	予算内容(金額:円)	補助金額(希望額)(円)	継続事業	行政推進会議検討結果
1	LOCAL ACTION HAMA MATSU「森の朝市」	一般社団法人 LOCAL ACTION HAMA MATSU	<p>気候変動等に繋がる環境問題が深刻になっている中、「食×農×環境」をテーマにしたイベントを定期的開催し、主に浜北区で栽培している環境に優しい農作物等を知ってもらうことで、浜北から環境に配慮した持続可能な社会の実現を目指す。</p> <p>・浜北区民が環境負荷の少ない農作物を食べることによる健康増進</p> <p>・地産地消による区内経済の循環</p> <p>・浜北ECOタウンとしての魅力向上</p> <p>・区内に有機型農業を幅広く取り入れることによる環境保全</p>	<p>「森の朝市」を月2回開催して、主に浜北区で栽培している環境保全型農業で生産された農作物等を販売する。</p> <p>地産地消を進めるためのワークショップ、講演会を開催する。</p> <p>【森の朝市】 毎月第1、3日曜日 9～13時(※時間帯変更あり) 毎回約20店舗が出店する予定</p> <p>【ワークショップ】 「人に優しい素材で石鹸作り」、「季節の花木でリースなどを作ろう」等</p> <p>【講演会】 「フェアトレードについて」、「環境について」、「ゴミの現状」、「種を守る意味」等</p>	3,000,000	<p>主なものは次のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師謝礼 (200,000円) ・賞金 (340,000円) ・ポスター等印刷費 (750,000円) ・消耗品費 (100,000円) ・通信費 (30,000円) ・イベント保険料 (40,000円) ・新聞等広告料 (50,000円) ・ホームページ作成委託料 (950,000円) ・動画作成委託料 (400,000円) ・駐車場等整理委託料 (140,000円) <p>・補助金 (1,500,000円)</p> <p>・出店料 (1,500,000円)</p>	1,500,000	<p>【採用(実施予定事業候補)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区内で有機農産物の購買機会や販売機会を提供するという点から事業の必要性はある。 ・広告宣伝費が事業費の約7割を占めており、補助対象とする事業費の精査が必要。 ・収入が出店者の売上に左右されるため、補助額変更もあり得ることについて、提案者の理解を得ることが必要。 ・区内での地産地消や有機型農業を広めて環境保全につなげることを目的としているので、区内の農業者をより多く発掘し、参加できるようにしてほしい。 ・浜北森林公園の協力を得られている点は評価できる。 ・来場者が行きやすい場所でも開催してほしい。 ・この事業を長く継続していくためには、協賛者や出店者の増加をどう図っていくかが課題。 ・多くの人が楽しみにして来場するような休日イベントになるよう努めてほしい。 <p>担当課:</p>	
2	浜北人はどこに居たの?	遠州山辺の道の会	<p>浜北区内には、浜名・亀玉・赤佐地区に数多くの史跡が存在しており、遠州山辺の道の会では、これらの歴史や文化を学び、自然に親しんでいただけるよう様々な活動を行っている。</p> <p>この中のひとつに、本州唯一の旧石器時代の人骨化石が出土している「根堅遺跡」があり、現場見学会や講演会の開催などの広報活動もしている。</p> <p>「根堅遺跡」については、現地が石灰岩の場所だったこともあり、遺跡調査の過程において発見場所の保全がされていない。</p> <p>浜松市の「歴史的風致維持向上計画」の中でも、適切に管理されていないことなどにより、その価値や魅力に気づかないまま失われていく歴史文化資源が見受けられることが課題となっている。</p> <p>現地は民有地でもあり、現場の回復は困難な状況にあることから、可視化する一技法として3D模型図を作成し、多方面での活用を図ることで地域の歴史文化資源を大切に保存・継承していく。</p>	<p>根堅遺跡の調査は1961～1962年に実施されている。直近では、お茶の水女子大学自然人類学研究室の近藤先生をはじめとするチームによって、追加調査が行われており各種調査データを保有していることから、同調査団に模型製作(10,000分の1スケール地形図)を依頼する。</p> <p>模型の完成報告会にあわせ近藤先生による講演会を開催し、根堅遺跡について学ぶ機会を創出する。</p> <p>【講演会開催】 (日時) 令和4年5月14日(土) 10:00～ (場所) 浜北文化センター大会議室</p>	740,000	<p>主なものは次のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師謝礼 (100,000円) ・消耗品費 (10,000円) ・チラシ等印刷物 (20,000円) ・模型製作委託料 (605,000円) ・会場使用料 (5,000円) <p>・補助金 (370,000円)</p> <p>・自己資金等 (370,000円)</p>	370,000	<p>【採用(実施予定事業候補)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制作した模型の有効活用について、市や関係団体と連携して、さらに検討を重ねることを期待する。 ・模型を写真パネルと組み合わせて展示するなど、一般市民が根堅遺跡の理解を深められる工夫をしてほしい。 ・「根堅遺跡」は、浜北の重要な文化遺産。この遺跡の知名度を上げることは、地域に対する誇りや愛着を醸成することに繋がるため、これを分かりやすく説明できる立体地形図の作成は有益な取り組みである。 ・講演会、出前講座、ボランティアガイドなどの限られた機会での活用だけでなく、できるだけ多くの区民がこの立体地形図に接する機会をもてるよう展示場所、保管方法について検討してほしい。 <p>担当課:</p>	

令和4年度地域力向上事業提案内容

(単位:円)

■助成事業

予算額	既申請額	今回補助額	残額
3,000,000	0	2,417,000	583,000

No.	提案事業名	提案者	事業の目的・効果	提案内容	概算事業費(円)	予算内容(金額:円)	補助金額(希望額)(円)	継続事業	行政推進会議検討結果
3	エンジョイ 万葉集	万葉の森公園 「伎倍の茶屋」	<p>万葉集には浜北ゆかりの歌が四首あり、また、植物を詠んだ歌も数多く登場し、みどりのまち浜北と万葉集は深い繋がりがあがる。</p> <p>万葉植物、万葉文化に親しむことのできる「万葉の森公園」の一層の活性化を進め、地域の特色の発信や万葉文化の継承を図ることを目的とする。</p> <p>区内外に「万葉の森公園」が周知されて利用が促進し、地域の活性化が図られるとともに、散策や森林浴、万葉文化の体験等、公園機能により健康増進や生涯学習の推進に寄与することができる。</p>	<p>万葉集や万葉文化を身近に感じ、親しむことができる大人向けの講座「万葉集アラカルト」と、子ども向けのイベント「出前します・万葉集はじめの一步」を開催する。</p> <p>【万葉集アラカルト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識から楽しむ「万葉集基礎講座」 ・植物から楽しむ「万葉の森公園散策」 ・食から楽しむ「スペシャル万葉膳」 ・音楽から楽しむ「万葉コンサート」 <p>【出前します・万葉集はじめの一步】</p> <p>学校や放課後児童クラブなどに出向いて、音楽やクイズなどを通して、子どもたちが楽しんで万葉集に触れることができるような講座を開催</p>	38,880	<p>主なものは次のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師、出演者謝礼 (12,000円) ・消耗品費 (3,500円) ・ポスター等印刷費 (10,970円) ・施設使用料等 (12,410円) 	15,000	○	<p>【採用(実施予定事業候補)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・万葉の森公園に基軸を置いた事業から出前講座や他施設でのコンサート実施など、外に討って出る事業展開は評価できる。補助対象とならないR5以降も継続して実施されることを期待する。 ・いろいろな角度から万葉文化に触れることのできる素晴らしい企画である。 ・事業の継続性(シリーズ化)、地域資源の活用が考慮されている点は評価できる。 ・過去2年の実績から、受講者の意見を取り入れて実施内容を計画している。浜北区ならではの企画で、地域のPRに大いに期待できる。 ・将来に向け、万葉文化に興味を持ち、万葉公園の来園者の増加につながり、市の文化施設の有効活用の視点からも有用な内容である。 ・1人でも多くの区民の来場、参加を促すために効果的な宣伝、周知を行ってほしい。 <p>担当課:</p>
				<p>時期 令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金)</p>		<p>・補助金 (15,000円)</p> <p>・受講料・入場料 (9,500円)</p> <p>・自己資金 (14,380円)</p>			
				<p>場所 万葉の森公園 等</p>					
4	浜北スローエアロビックプロジェクト	浜北スローエアロビックプロジェクト	<p>スローエアロビック普及推進について、浜北区をモデル事業区として推進し、全市、全県、全国へ普及させる教室運営の仕組みづくりを行う。</p> <p>本事業を通じて、健康寿命の延伸のためのメニュー開拓とともに、不足する指導者の養成並びに、スポーツ施設をはじめとする公共施設の平日昼間の稼働率の向上にもつなげていきたいと考えている。</p> <p>※ 浜松市は、平成31年2月には「70歳現役都市・浜松」の宣言をしており、高齢者が健康的に暮らす先進的な都市である。</p>	<p>浜松市エアロビック連盟による、スローエアロビック教室を区内2カ所で開催する。</p> <p>また、「withコロナ」事業として、レッスン動画を定期的に配信し区民の皆さんに実践してもらう。</p> <p>【教室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリーンアリーナ(毎週火曜日 10時～11時) ・浜北体育館(毎週木曜日 13時～14時) <p>【費用】</p> <p>月/2,000円(1回500円×4回)</p> <p>定員 各教室 20名</p> <p>講師 浜松市エアロビック連盟</p> <p>【withコロナ】</p> <p>レッスン動画QRコード付きのチラシを、区内各世帯等へ配布する。</p>	1,330,000	<p>主なものは次のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・賃金 (241,032円) ・消耗品費 (19,688円) ・チラシ印刷費 (200,000円) ・保険料 (60,000円) ・エアロビック教室委託料 (672,000円) ・会場使用料 (137,280円) 	532,000	○	<p>【採用(実施予定事業候補)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で規模縮小せざるを得ない運営となっているが、民間施設活用やデイケアへの事業展開などは評価できる。 ・健康増進を図るツールとして、直接・間接の指導により区内への浸透を図っていただきたい。 ・区内を拠点とし、区内の施設で活動していることは評価できる。 ・感染状況により、募集人員の確保が困難となった場合の負担金について、事前に対策を検討しておく必要がある。 ・コロナ禍でオンラインを取り入れるなど今後の普及・発展が期待できる。 ・令和4年度は、補助最終年度なので、これまでの取り組みを総括し、市設公園等でスローエアロビックに親しむ機会を提供したり、民間の高齢者施設に宣伝、周知を行うといった、一歩踏み込んだ取り組みを図り、これまでに2年度に渡る補助金交付に更に意味を持たせられると良い。 ・今後、自立した活動を行っていきけるよう、新たな普及方法等を振り起こして行ってほしい。 <p>担当課:</p>
				<p>時期 令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金)</p>		<p>・補助金 (532,000円)</p> <p>・会費 (720,000円)</p> <p>・自己資金 (78,000円)</p>			
				<p>場所 グリーンアリーナ、浜北体育館 等</p>					

令和4年度地域力向上事業提案内容

(単位:円)

■助成事業

予算額	既申請額	今回補助額	残額
3,000,000	0	2,417,000	583,000

No.	提案事業名	提案者	事業の目的・効果	提案内容	概算事業費(円)	予算内容(金額:円)	補助金額(希望額)(円)	継続事業	行政推進会議検討結果
5	高校演劇・市民団体向け舞台技術の実践講座	演劇ユニット FOX WORKS	<p>浜松で活動している演劇・ライブパフォーマンスに関わる市民(特に高校演劇部員など)次世代を担う若手クリエイター候補に対して、普段じっくりと触れる機会のない「舞台上での表現方法・ホールの使い方」を座学と実践で学ぶ機会を与え、安全で即戦力を持った、幅広い表現力を持つ人材を育成する。</p> <p>浜北区は、高校演劇にも活用される正式なホールを持っています。その活用にあたり、単なる会場使用だけではなく、施設の特性や最新技術を投入できる人材を増やすことで、より表現の幅が広がり、文化芸術表現の中心を担う地へと発展させられると考える。</p>	<p>演劇・舞台芸術に関わる活動をしている高校生以上の市民を対象に、理論講座と実際の舞台を使った演出方法・表現方法・ホール会場の危険性を始めとした実施講習を行う。</p> <p>【オンライン】 座学と、実際の演出プランの組み立て方</p> <p>【実地講習】 ・実際の会場で、照明・音響・美術・映像の仕込みを体験、改定していく体験</p> <p>・ホールにおける注意事項や、効果的な使い方</p> <p>・テーマに沿った舞台演出を実際に作り上げ、プランがどのように立体化するかを確認する。</p> <p>※実地講習 10月22日(土)、23日(日)</p>	1,685,400	<p>主なものは次のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師謝礼 (400,000円) ・賃金 (660,000円) ・テキスト、ポスター等 (359,000円) ・消耗品費 (10,000円) ・保険料 (20,000円) ・郵便料 (15,400円) ・施設使用料等 (211,000円) ・その他 (10,000円) <p>・補助金 (800,000円)</p> <p>・協賛金 (400,000円)</p> <p>・自己資金 (485,400円)</p>	800,000	<p>【不採用】</p> <p>・事業そのものは否定しないが、事業対象者は全市域の演劇関係者となっていることから、区の地域力向上事業には馴染まない。</p> <p>・オンライン講習が主でなゆたホール利用も2回しかなく浜北区の活性化には繋がらない。</p> <p>・浜北区で開催する理由として、「スモークの使用や客席の拡張性が可能なホールが浜北に集中している」ことを挙げているが、市内には舞台と客席を有するホールが多数あり、理由としては弱い。</p> <p>・最少実施人数を設けていないため、参加者1人でも実施することもあり得ることになり、費用対効果の面で見合わなくなるおそれがある。</p> <p>・舞台芸術に関わる人材の育成は文化振興の観点から重要であることは理解できる。浜北区ならではの要素、費用対効果、実施内容等を精査し、改めて浜北地域の文化振興等に寄与する提案をいただけるとありがたい。</p>	
				<p>時期 令和4年6月3日(金)～令和4年10月23日(日)</p> <p>場所 なゆた・浜北 ホール</p>					担当課: